

今月の

5冊



訪問看護が支える 在宅ターミナルケア

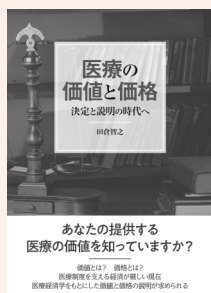
一般社団法人
全国訪問看護事業協会＝編
定価：3740円（本体3400円＋税10%）
発行：日本看護協会出版会 ☎03-5319-7171

がんのターミナルケアを扱い好評だった前書の改題・改訂版。がんに限らず「最期まで家で過ごしたい」と望む療養者と家族を支えるための実践的知識として、非がん疾患への対応、意思決定支援、がん疼痛アセスメント、看取りなどが、第一線で活躍する執筆者によって追加された。訪問看護師必携の書。

医療の価値と価格

決定と説明の時代へ

田倉智之＝著
定価：3850円（本体3500円＋税10%）
発行：医学書院 ☎03-3817-5650

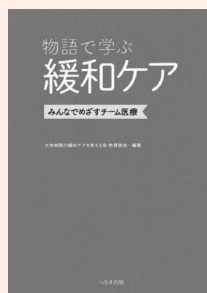


医療制度を支える財政基盤が厳しいと言われる中で、医療には価値と価格の説明が求められている。本書では医療経済学を基に、医療分野の「価値」と「価格」に関する理論を体系的にまとめるとともに、その相互関係について解説し、目指すべき姿を論じる。医療者に新たな気付きを生む一冊。

物語で学ぶ緩和ケア

みんなでめざすチーム医療

大学病院の緩和ケアを考える会教育部会＝編著
定価：2420円（本体2200円＋税10%）
発行：へるす出版 ☎03-3384-8035



がんと診断されてから看取りまでのさまざまな場面で、患者と家族の物語を追いつながり、多職種がチームとしていかに関わり、サポートしていくかを丁寧に解説。具体的なカンファレンスの場面やワンポイントメモが理解を助ける。医療関連職を目指す学生や初学者にもお薦め。

NANDA-I 看護診断

定義と分類 2021-2023 原書第12版

上鶴重美＝訳
定価：3520円（本体3200円＋税10%）
発行：医学書院 ☎03-3817-5650

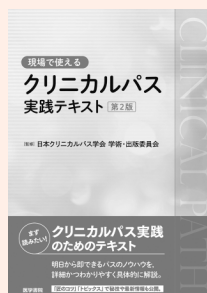


NANDA国際ナショナルで承認された看護診断を収めたハンドブックの最新版。46の看護診断が新しく追加され、67の看護診断を改訂、17の看護診断名が変更された。アセスメントから適切な看護診断が確定するまでのプロセスについての解説も充実。

現場で使える

クリニカルパス実践テキスト 第2版

日本クリニカルパス学会 学術・出版委員会＝監修
定価：3850円（本体3500円＋税10%）
発行：医学書院 ☎03-3817-5650



日本クリニカルパス学会主催の教育セミナーで好評だったテーマを中心に、多くの地域・医療機関で利用できる手法をまとめたテキスト。パス教育や組織づくり、電子パスや連携パスの最新の活用方法、そして今後期待される新たなパスの領域も盛り込んだ、パスに関わる医療者の必読書。